

府中校 たまねじトピックス



新年を迎えて

多摩職業能力開発センター府中校長 大谷 久美子

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

経済状況をみますと、経済再生が進められ景気は緩やかな回復基調と報告されており、大企業の収益は改善の動きもみられるところですが、中小零細企業を取り巻く環境は厳しい状況となっております。

雇用情勢につきましては、改善傾向にありますが、業種・職種によっては有効求人倍率にも大きな差があり、まだまだ十分な環境ではありません。

こうした中、東京都では 12 月に策定した「東京都長期ビジョン」において、正規雇用の促進を重要課題の一つに掲げて今後取り組みを進める計画です。職業能力開発の分野では、求人・求職のミスマッチを解消し若者のキャリア形成を図るために新たな職業訓練科目を展開いたします。

雇用環境の改善には人材育成がセットで不可欠です。よい人材（人財）が企業の技術力・競争力を高め、さらに働く場が創造されることで、若者や女性、高齢者など全ての人が活躍できる社会の実現、好循環がもたらされるのではないのでしょうか。

おかげさまで、府中校は今年 4 月で 21 周年を迎えます。

当校は電気・情報系の分野を中心に、介護サービス、ビルクリーニングといった人材ニーズが高い分野で職業訓練を実施し多くの修了生が各業界で活躍しています。

これからも 「とことん人材を育成する」 ことに力を入れ、地域の企業や皆様のニーズに応えていけるよう努力してまいりますので、皆様方の更なるご協力をお願い申し上げます。

新たな一年が皆様にとってよい年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

